

V2H-充放電器の停電時操作方法 [レクサス RZ450e/UX300e]

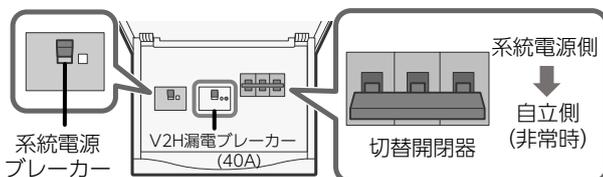
- ・車両からの電源供給を停電用（非常時専用）ラインにするため、切替開閉器を「自立側（非常時）」に切り替えてください。（デモ用に模擬停電させる場合のみ、系統電源ブレーカーをオフしてください）
- ※車両側の詳細操作および注意事項につきましては、車両の取扱説明書をご参照願います。
- ※UX300eは、2023年4月以降にV2H対応車として発売された車両が対象となります。

I. 給電開始の手順

CHECK

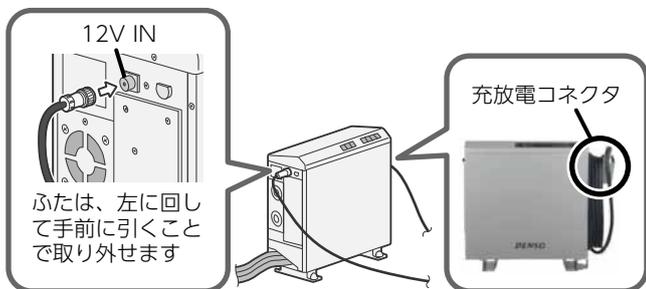
- ・「パーキングブレーキ」が確実にかかっていること
- ・「パワースイッチ」が「OFF」になっていること
- ・シフトポジションが「P」になっていること

1 切替盤内の切替開閉器を「自立側」に切り替える。



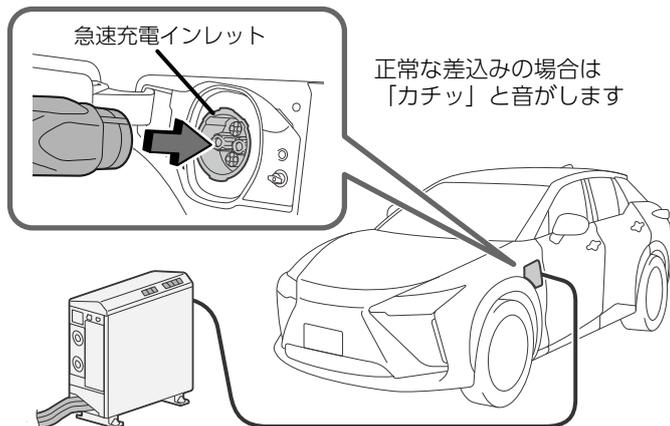
※本体操作パネルに E29/E74/E100/E123 が表示されますが、停電検知コードであり異常ではありません（数秒で消えます）。

2 V2H本体の「12V IN」に「12V電源ケーブル」を接続し、ホルダから「充放電コネクタ」を取り出す。



3 車両のドアを解錠し充電リッドを開け、「充放電コネクタ」を「急速充電インレット」に差し込む。

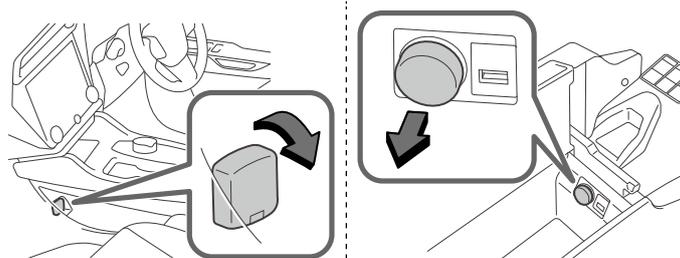
※ドアを解錠することで、充電リッドをアンロックできます。



※車種により急速充電インレットの位置は異なります。詳細は車両の取扱説明書を参照ください。

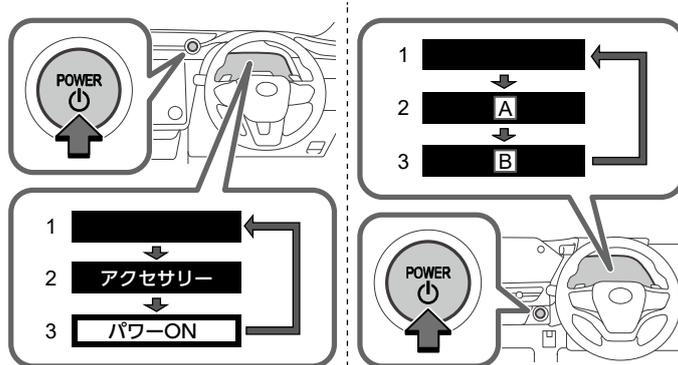
※手順4は右上へ

4 「アクセサリースOCKET」のフタを開き、「12V電源ケーブル」を接続する。



※車種によりアクセサリースOCKETの位置は異なります。詳細は車両の取扱説明書を参照ください。

5 ブレーキペダルを踏まずに、パワースイッチを押してアクセサリーONにする。



※車種によりディスプレイに表示される文字は異なります。

6 V2H本体の「放電ボタン」を押す。



7 準備が完了し給電可能となる。使用する電気設備の電源を入れてください。

8 車両でブレーキペダルを踏まずにパワースイッチを2回押してアクセサリーモードをOFF（パワーOFF）にする。

9 12V電源ケーブルを車両、V2H本体から外す。

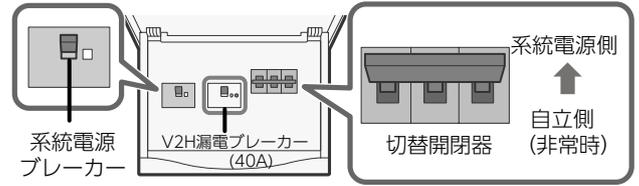
Ⅱ. 停電終了（復電）時の手順

- 1 V2H本体の「停止ボタン」を押す。



※「復電時放電継続設定」をOFFにしている場合、復電後に運転が自動停止するため、この操作は不要です。

- 2 切替盤内の切替開閉器を「系統電源側」に切り替える。



※デモ停電終了時は系統電源ブレーカーを「ON」にする。

Ⅲ. 自立運転中、過負荷によりV2Hが停止した場合の復旧手順

V2H-充放電器の定格電力「6kVA未満（片相3kVA未満）」を超えて電力を使用した場合に、給電が停止し停電状態となります。この場合、再度給電するために下記手順にて復旧準備を実施してください。

- 1 給電停止前に使用していた電気機器等のスイッチをOFFにする。

- 2 急速充電インレットから「充放電コネクタ」を取り外し、再度しっかりと挿し込む。

- 3 手順Ⅰ-③～⑥を再度行う。

- 4 **自立運転を再開します。**

※過負荷に注意し、電気製品のスイッチを入れてください。